

平成23年度上半期の予算執行状況

執行状況

特別会計

国民健康保険、介護保険など、一般会計と分けて設置する特定の事業に関する会計。

会計名		予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	事業勘定	29億4,090万円	12億203万円	40.87%	11億4,004万円	38.77%
	直営診療所	1億1,936万円	3,455万円	28.95%	4,144万円	34.72%
後期高齢者医療		2億2,964万円	7,752万円	33.76%	6,689万円	29.13%
介護保険	保険事業	18億7,200万円	7億525万円	37.67%	7億1,402万円	38.14%
	介護サービス事業	1,253万円	903万円	72.07%	238万円	18.99%
公共下水道事業		10億3,609万円	3億3,783万円	32.61%	3億5,835万円	34.59%
農業集落排水事業		2億1,065万円	3,828万円	18.17%	2,715万円	12.89%
工業用地造成事業		7億4,762万円	1億9,718万円	26.37%	12万円	0.02%
工業用地資産運用事業		1億1,462万円	4,762万円	41.55%	0円	0.00%
阿武隈川左岸築堤用地取得事業		1億6,813万円	1億468万円	62.26%	9,835万円	58.50%
合計		74億5,154万円	27億5,397万円	36.96%	24億4,874万円	32.86%

企業会計

使用料金などの収益で運営している会計。本宮市では水道事業があります。

会計名		収入			支出		
		予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率
水道事業	収益的	9億4,213万円	4億2,351万円	44.95%	8億4,108万円	2億7,582万円	32.79%
	資本的	4億7,136万円	0円	0.00%	10億6,711万円	4億7,418万円	44.44%

市債残高（H23.9月末現在の未償還元金） 35億2,455万円

一時借入金残高 0円

借入金の状況

その他(消防・農林など)
13億5,266万円

農業集落排水
3億7,572万円

市債残高

(H23.9月末現在の未償還元金
利子は含めない)

182億4,154万円

工業団地(商工) 30億円	特別な市債※1 44億7,341万円	公共下水道 51億2,613万円
道路橋りょう(土木) 17億9,550万円	学校等(教育) 19億6,384万円	阿武隈川左岸対策 1億5,428万円

※1 特別な市債:国が交付すべきお金を地方が借入金でまかなうこととされたもの。返済した金額は交付税に算入されます。

債務負担行為残高

(H23.9月末現在の未償還元金
利子及び事務費を含む)

79億5,345万円

一般会計			特別会計
農林水産 2億6,284万円	社会福祉 2億4,836万円	その他 2億5,867万円	工業用地造成事業 71億8,358万円

●一時借入金の残高 公共下水道事業会計………1億4,000万円(9月末現在)

このページに関するお問い合わせは財政課財政係（内線232）へ

予算の状況

当初予算

今年度は、幼保一元化施設建設工事、本宮駅前東口広場整備工事、岩根小学校増築校舎建設工事、子宮頸がん等予防接種事業などを行います。予算規模は前年度に比べて7.5%の増となりました。

補正予算

3月11日の震災を受け、震災後の道路や公共施設などの災害復旧工事、表土除去などの放射能対策関連工事、ホールボディーカウンター購入費など42億7,149万円の予算を追加しました。

【主な補正予算項目】

- ・ため池災害復旧事業 12億7,960万円
- ・道路橋りょう災害復旧事業 5億9,670万円
- ・中学校災害復旧事業 4億6,138万円
- ・放射能対策関連工事 2億6,575万円
- ・災害廃棄物処理業務委託料 1億2,494万円
- ・放射能汚染土壌撤去工事 1億66万円
- ・農業用水路災害復旧事業 7,540万円
- ・ホールボディーカウンター 4,500万円
- ・公園災害復旧事業 4,675万円
- ・保育所災害復旧事業 4,542万円
- ・線量低減活動支援事業補助金 4,060万円
- ・被災住宅修繕見舞金 3,500万円
- ・老人福祉センター災害復旧事業 2,880万円

予算現額

当初予算額	123億2,700万円
補正予算額	42億7,149万円
前年度からの繰越額	6億2,290万円
合 計	172億2,139万円

本宮市では、「本宮市財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき市の財政を公表し、財政に対するご理解とご協力をいただいています。皆さんから納めていただいている税金などの収入はどのくらいあるのか、また、そのお金はどのように使われたのか、上半期（4月1日～9月30日）の財政状況がまとまりましたので、お知らせいたします。



一般会計

〈歳入〉

区 分	予算現額 (内繰越分)	収入済額 (内繰越分)	収入率
市 税	38億886万円	20億9,442万円	54.99%
交 付 税	32億7,011万円	27億7,162万円	84.76%
借 入 金	27億1,960万円 (6,500万円)	0円	0%
国からの補助金	34億8,717万円 (2億4,143万円)	5億8,326万円	16.73%
県からの補助金	7億9,286万円 (506万円)	6,074万円 (1,916万円)	7.66%
そ の 他	31億4,279万円 (3億1,141万円)	21億5,924万円 (2億6,680万円)	68.70%
合 計	172億2,139万円 (6億2,290万円)	76億6,928万円 (2億8,596万円)	44.53%

〈歳出〉

区 分	予算現額 (内繰越分)	支出済額 (内繰越分)	執行率
医療・福祉・保健などに関する費用（民生費・衛生費）	49億6,698万円 (2,157万円)	18億3,766万円 (1,435万円)	37.00%
小中学校・幼稚園・社会教育に関する費用（教育費）	17億9,001万円 (1億7,926万円)	5億7,631万円 (3,267万円)	32.20%
道路・公営住宅等に関する費用（土木費）	21億7,162万円 (4億66万円)	7億1,587万円 (3億722万円)	32.96%
過去に借りたお金の返済金（公債費）	11億1,342万円	5億2,368万円	47.03%
産業を育て経済を活性化するための費用（労働費・商工費）	7億1,010万円 (400万円)	1億5,094万円 (249万円)	21.26%
農業振興に関する費用（農林水産業費）	3億2,594万円 (326万円)	1億1,899万円 (326万円)	36.51%
災害復旧に関する費用（災害復旧費）	28億3,765万円	3億3,755万円	11.90%
その他（議会費・総務費・消防費・予備費）	33億567万円 (1,415万円)	16億2,868万円 (1,415万円)	49.27%
合 計	172億2,139万円 (6億2,290万円)	58億8,968万円 (3億7,414万円)	34.20%

基金の状況

基金は、特定の目的のために積み立てた資金のことです。災害復旧事業及び放射能対策事業等に財政調整基金を取り崩しましたので、平成22年度末と比べて3億6,022万円減りました。

基金名	H23.9月末残高
財政調整基金	10億511万円
減債基金	1億43万円
教育施設等整備事業基金	4億6,347万円
地域福祉基金	4億1,056万円
文化スポーツ振興基金	1,748万円
白沢総合支所庁舎建設基金	1,125万円
そ の 他	4,463万円
合 計	20億5,293万円

※定額運用基金は含んでおりません。